



Zoomによる
オンライン
開催

子どもへの性暴力を考える

令和4年 **7月16日(土)** 午後2時～4時



講演1・大久保真紀さん(朝日新聞編集委員)

「子どもへの性暴力—取材から見た子どもの今」

講演2・有馬祐子さん

(助産師・思春期相談員)

「性教育からより良い人間関係を考える」



性虐待や子どもへの性暴力は、身近にあると言われながらほとんど見えていないのが現状です。朝日新聞『子どもへの性暴力』の連載の取材班キャップとして、粘り強く当事者の声に耳を傾けてこられた大久保真紀さんから子どもたちの声と姿を、また、助産師で思春期相談員の有馬祐子さんからは、子どもを守る大人の役割について、相談の現場から、お話をさせていただきます。

●講演後に、質疑応答・交流を行います。

●申し込み方法

裏面記載のURL、またはQRコードからお申し込みください。



※Zoomミーティングにて実施します。
事前に参加可能な環境を整えた上でお申し込みください。

※問い合わせ NPO法人非行克服支援センター

電話 03-5348-6996 メール npo-ojd@cocoa.ocn.ne.jp

当イベントは埼玉県(担当課:県青少年課(電話048-830-2904))の主催事業です。

■講師紹介

大久保真紀さんプロフィール

大久保真紀(おおくぼ・まき) 朝日新聞編集委員

87年朝日新聞社入社。中国残留邦人や虐待を受けた子ども、冤罪被害者など、「声なき声」に耳を傾ける取材を重ねる。2021年度日本記者クラブ賞受賞。著書に『児童養護施設の子どもたち』(高文研、11年)、『ルポ 児童相談所』(朝日新聞出版、18年)、共著に『虚罪——ドキュメント志布志事件』(岩波書店、09年)などがある。

有馬祐子さんプロフィール

有馬祐子(ありま・ゆうこ) 助産師、保健師、思春期相談員

総合病院、助産院の勤務を経、現在は、保育士養成の大学・短期大学で非常勤講師(こどもの保健担当)。また、育児相談、母乳相談・母乳指導のほか、地域の家庭教育学級や小学校、中学校、高校で性教育講話・性感染症予防啓発講座・いのちの大切さ・生命尊重についての講演など、多方面で活躍。

■申し込み方法

下記URLまたはQRコードの申込フォームからお申し込みください。

<https://ws.formzu.net/dist/S20903277/>



申し込みQRコード

申し込みいただくと自動返信メールが届きます。

(届かない場合は下記アドレスにご連絡ください)

その後、参加に必要なアドレス (URL)を、メールでお送りいたします。

申し込みは、下記アドレスからのメールおよび添付資料を受信できるアドレスより
お願いします。

* 申し込みに関する問い合わせ先 yu@y.email.ne.jp(担当:上田)

■ 申込〆切 7月9日(土) 参加費無料

- ・ 定員70名。先着順に受付。(定員になりましたら、受付を締め切らせていただきます)
※申し込み後に出席ができなくなった場合はご連絡ください。
- ・ 対象 青少年の立ち直り支援に関心ある方、我が子のことで悩んでいる方 等